市畜産業の維持・継続を図るとともに、総合的な生産基盤を強化するものである。

□商工観光部

観光交流拠点振興事業

Q 道の駅「長崎街道鈴田峠」の施設運営業務委託の実施スケジュールはどのようになっているのか。

A ３月中に委託業者の公募とプレゼンテーションを行い、４月上旬に決定する。委託期間は、５月１日から来年３月31日までを予定している。

□市民環境部

ふれあい収集事業

Q どのような人員体制で実施するのか。

A 現在は試行的な実施で、80世帯程度と件数が少ないことから、ごみ収集が早く終わった日に現行の体制で対応している。本格実施に向けては、パート職員２名を雇用して対応したい。

□都市整備部

木場スマートインターチェンジ整備事業

Q 進捗状況はどのようになっているのか。

A インターチェンジ本体の用地取得は１００％完了している。また、ＮＥＸＣＯ西日本が行う本体工事は、昨年発注され、平成29年夏ごろまでに完成予定である。なお、アクセス道路の車道拡幅・歩道整備に要する用地の取得率は約40％となっている。

平成28年度特別会計・企業会計当初予算

□ **国民健康保険事業特別会計**
歳入歳出予算総額　107億2,031万9,000円

□ **後期高齢者医療事業特別会計**
歳入歳出予算総額　9億550万5,000円

□ **介護保険事業特別会計**
歳入歳出予算総額　65億5,069万5,000円

□ **工業団地整備事業特別会計**
歳入歳出予算総額　7億4,083万円

□ **簡易水道事業特別会計**
歳入歳出予算総額　2億7,544万3,000円

□ **水道事業会計**
収益20億9,709万4,000円/費用17億9,290万5,000円

□ **工業用水道事業会計**
収益2億2,029万6,000円/費用2億6,053万4,000円

□ **下水道事業会計**
収益33億1,239万8,000円/費用26億3,767万円

□ **農業集落排水事業会計**
収益4億3,787万7,000円/費用4億408万3,000円

□ **モーターボート競走事業会計**
収益710億992万2,000円/費用702億7,659万2,000円

□ **病院事業会計**
収益2億8,386万7,000円/費用2億8,336万3,000円

平成28年度の国民健康保険被保険者数は、20,305人を見込んでいます。年平均で約300人ずつ減少していますが、65歳以上の高齢者の割合は増えています。

保険給付費は、急速な高齢化と医療の高度化により増加しており、平成28年度の予算額については、増額を見込んでいます。

高齢化の進展に伴い65歳以上の第１号被保険者数は、前年度同時期と比較して2.1％増加しています。また、介護認定者数は、前年度比3.9％増加していますが、これは、第６期介護保険事業計画の推計値（4.7％の増）より低い水準にあります。

平成28年度は、地域医療・介護の連携や認知症対策をさらに進め、本市の特性を活かした地域包括ケアシステムの構築に向け積極的に取り組みます。

平成28年度の主な事業は、今年３月に策定した「大村市上下水道事業中期経営計画」を基に、安全でおいしい水を安定的に供給するため、配水管敷設工事2,410m、老朽管敷設替工事6,210mを予定しています。

平成28年度は、公立病院特例債の償還が平成27年度で終了したことによる繰入金収入と償還費用が減少する一方、平成28年度で２年目となる病院建替工事の費用の増加や、医療機器購入費用の発生などにより、予算規模は大きく増加しています。

※企業会計は消費税等込の予算額です。また資本的収支は記載しておりません。